

筆者紹介

栗原元吉 (本学教授)

安藤幸雄 (本学助手)

近江正隆 (本学助手)

大川富士夫 (本学助手)

山本 拡 (本学助教授)

大村 肇 (本学助教授)

編纂委員(順不同)

委員長 波多野通敏

委員 中西忠三郎

久保常晴

竹下数馬

佐藤智雄

大村 肇

菅谷正貫

編集後記

前号の後記で紹介した、仮称、文学社会科学紀要の刊行ということからこの号では、啓蒙の性格が強く加味されている。啓蒙の性格を加味させたことで、学生に親しまれる論叢になつたことと思う。しかし、紀要は、再三の編集会議の結果、ほかの形で刊行することになつた。従つて、紀要の刊行計画は一応見送りということになつたわけで、この点、諸賢の御了承をえたいと思う。次号は、五月発刊。哲学、社会学中心の研究論文を予定している。…… (三友雅夫記)

昭和三十二年二月十日印刷
昭和三十二年二月十五日発行

非売品

立正大学文学部論叢 第七号

編集人 波多野通敏
発行人

印刷所 東洋経済新報社
東京都品川区上大崎長者丸二八四

印刷人 宮川三郎

発行所 立正大学文学部

東京都品川区東大崎四丁目